

経済データで見る最近の世界経済動向(2019年8月~2019年10月)*青字は悪化指数,%:前年比,CPI:消費者物価,PMI 製造業景況指数,2019.10. 17. 現在 日本機械輸出組合

	2019年8月	2019年9月	2019年10月	最近の経済動向
世界	トハイ原油:9日 56.9 ^{ドル} 、22日 60.0 ^{ドル} 、27日 58.3 ^{ドル} 、	トハイ原油:4日 57.0 ^{ドル} 、17日 67.0 ^{ドル} 、30日 58.2 ^{ドル}	トハイ原油:1日 58.3 ^{ドル} 、3日 56.9 ^{ドル} 、11日 60.3 ^{ドル} -IMF 成長見通し 2019年 世界 +3.0%、米国+2.4% 中国+6.1% 日本+0.9%、2020年 米国+2.1% 中国+5.8% 日本+0.5%	・米国・欧州経済は消費等に支えられて堅調に推移するも、やや弱含み。日本は輸出・生産が弱含み。前年同期比の GDP は中国 6.2%、ベトナム 7%台、フィリピン、インドネシア、インド 5%台、マレーシア 4%台、タイ 2%台、シンガ 0.1%、台湾 2.4%、韓国 2.0%。ブラジル、ロシアは長期低迷から回復も懸念材料有。
日本	-株価:1日 21540、26日 20261、28日 20479 -雇用:7月:失業率 2.2%前月比 0.1 ^{ポイント} 低下 -所得:7月:実質賃金-1.7% 7ヶ月-、現金給与総額-1.0% 再び-、勤労者世帯収入+1.1% 2ヶ月+ -消費:7月:消費支出+0.8% 8ヶ月+ 新車販売+4.1% 45.9万台再び+ 住宅着工-4.1% 再び- -受注:7月:機械-10.3% 8ヶ月-、産業機械-19.8% 4ヶ月-、工作機械-33.0% 10ヶ月- -生産:7月:鉱工業+0.7% 6ヶ月ぶり+、建設機械出荷+6.0% 再び+ -貿易 7月 輸出-1.5% 8ヶ月- 輸入-1.2% -収益:4-6月:純利益:東芝 1402億円赤字、NEC46億円赤字、パナソニック-13% 538億円、シャープ-35% 125億円、ダイキン+6% 631億円、三菱商事-21%、三井物産+6%、伊藤忠+30%、丸紅-25%、住商-13% -投資:7月:機械受注民需-3.3% 再び-	-株価:2日 20620、24日 22098、30日 21755 -雇用:8月:失業率 2.2% 前月比横這 -所得:8月:実質賃金-0.6% 8ヶ月-、現金給与総額-0.2% 2ヶ月-、勤労者世帯収入-2.1% 再び- -消費:8月:消費支出+1.0% 9ヶ月+、新車販売+6.7% 38.9万台 2ヶ月+ 住宅着工-7.1% 2ヶ月- -受注:8月:機械-0.2% 9ヶ月-、産業機械+33.6% 5ヶ月ぶり+、工作機械-37.1% 11ヶ月- -生産:8月:鉱工業-4.7% 再び-、建設機械出荷-5.7% 再び- -貿易 8月 輸出-8.2% 9ヶ月- 輸入-11.9% -投資:8月:機械受注民需+1.8% 再び+	-株価:1日 21885、3日 21341、16日 22472 -消費:9月:新車販売+12.9% 54.8万台 3ヶ月+ -受注:9月:工作機械-35.5% 12ヶ月-	(前々月)・GDP4-6月前期比年率+1.3% 3四半期連続+。失業率 2.2% 0.1 ^{ポイント} 低下、実質賃金 7ヶ月-、現金給与再び-。車販売 2ヶ月+、住宅着工再び-。消費支出 8ヶ月+、輸 8ヶ月-、鉱工業生産 6ヶ月ぶり+、設備投資 10四半期連続+。景気は、消費はまだら模様、輸出・生産が弱含み。上場企業 4-6月期純利益-15% 3四半期-、一部を除き、苦戦。株価は 20000台。景気悪化懸念、財政赤字縮小が課題。 (前・今月)・GDP4-6月前期比年率+1.3% 3四半期連続+。失業率 2.2% 横這、実質賃金 8ヶ月-、現金給与 2ヶ月-。車販売 3ヶ月+、住宅着工 2ヶ月-。消費支出 9ヶ月+、輸出 9ヶ月-、鉱工業生産再び-、設備投資 10四半期連続+。景気は、消費まだら模様、輸出・生産が弱含み。上場企業 4-6月期純利益-15% 3四半期-、一部を除き、苦戦。株価は 20000台。景気悪化懸念、財政赤字縮小が課題。
アジア	-株価:上海:1日 2908、7日 2768、27日 2902、 -中国:7月:PMI前月比+0.3 ^{ポイント} 輸出+3% 再び+、輸入-6% 3ヶ月-、新車販売-4.3% 13ヶ月-、工業生産+4.8% 10年半ぶり低水準、小売売上高+7.6%、1-7月 固定資産投資+5.7% 不動産投資+10.6% インフラ投資 +3.8% -韓国:7月:輸出-11% 8ヶ月-、輸入-2.7% -台湾:7月:輸出-0.5% 再び- -フィリピン:7月 新車販売+13.5% 3.2万台 -ベトナム:7月新車販売+24.2% 2.7万台 -インドネシア:7月 新車販売-17.1% 8.9万台、 -タイ:7日 政策金利 0.25 ^{ポイント} 下げ 1.5%へ 7月 新車販売 -1.1% 8.1万台 -マレーシア:7月新車販売-25.7% 5.1万台 -シンガポール:7月:新車販売+32.5% 0.7万台、 -インド:7日政策金利 0.35 ^{ポイント} 下げ 5.40%へ 7月:新車販売 -29.9% 25.8万台 9ヶ月-	-株価:上海:2日 2924、12日 3031、30日 2905、 -中国:8月:PMI前月比-0.2 ^{ポイント} 輸出-1.0% 再び- 輸入-5.6% 4ヶ月-、新車販売-6.9% 14ヶ月-、工業生産+4.4% リーマンショック直後以来の低水準、小売売上高+7.5%、1-8月 固定資産投資+5.5% 不動産投資+10.1% インフラ投資 +4.2% -韓国:8月:輸出-13.6% 9ヶ月-、輸入-4.2% -台湾:8月:輸出+2.6% 再び+ 輸入-2.7% -フィリピン:8月 新車販売-2.4% 3.0万台 -ベトナム:8月新車販売+4.8% 2.1万台 -インドネシア:8月 新車販売-13.5% 8.4万台 -タイ:8月 新車販売-6.9% 8.1万台 -マレーシア:8月 新車販売-22.0% 5.1万台 -シンガポール:8月:新車販売-14.2% 0.5万台、 -インド:8月:新車販売-33.2% 24.8万台 10ヶ月-	-株価:上海:8日 2913、14日 3007、16日 2978 -中国:9月:PMI49.8前月比+0.3 ^{ポイント} 輸出+3%、輸入-9% 2ヶ月連続で輸出入ともに前年比減、新車販売-5.2% 227.1万台 15ヶ月-、 -韓国:16日政策金利 0.25%上げ 1.25%へ 9月:輸出 13.6%減 10ヶ月-、輸入 4.2%減 7-9月:営業利益 サムスン電子 +56% 7.7兆ウォン(6900億円) -台湾:9月:輸出-4.6% 再び- -フィリピン:9月 新車販売+2.3% 3.2万台 -ベトナム:16日政策金利 0.25%下げ 6.0% 9月新車販売+9.5% 2.8万台 7-9月:GDP +7.31% -シンガポール:9月:新車販売-9.7% 0.6万台、7-9月:GDP +0.1% -インド:9月:新車販売-27.5% 28.2万台 11ヶ月-	(前々月)・中国 4-6月 GDP+6.2% 1992年以降で最低の伸び。輸出再び-。新車販売 14ヶ月-、小売売上高は+7.5%、固定資産投資+5.5%、工業生産+4.3%。景気は生産、投資、融資が鈍化し、弱含み。株価は 2000台。韓国、輸出 9ヶ月-。GDP+2.1%、景気悪化傾向継続。企業業績も悪化。台湾、輸出再び+、GDP +2.4%。直近の ASEAN の GDP、ベトナム+6%台、フィリピン、インドネシア +5%台、マレーシア+4%台、タイ+2%台、シンガ +0.1%、インド車販売 9ヶ月-、GDP5%台。 (前・今月)・中国 4-6月 GDP+6.2% 1992年以降で最低の伸び。輸出 2ヶ月-。新車販売 15ヶ月-、小売売上高は+7.5%、固定資産投資+5.5%、工業生産+4.3%。景気は消費、輸出、生産、投資が鈍化し、弱含み。株価は 2900台。韓国、輸出 10ヶ月-。GDP+2.0%、景気悪化傾向継続。企業業績も悪化。台湾、輸出再び-、GDP +2.4%。直近の ASEAN の GDP、ベトナム +7%台、フィリピン、インドネシア +5%台、マレーシア+4%台、タイ+2%台、シンガ +0.1%、インド車販売 11ヶ月-、GDP5%台。

北米	<p>-株価:1日 26583、14日 25479、26日 25893 -雇用:7月:失業率 3.7% 前月比横ばい -消費:7月:小売売上高+3.4% 23 ヶ月+、新車販売+1.5% 139.6 万台 7 ヶ月ぶり+、住宅着工+0.6% 2 ヶ月+ -生産:7月:鉱工業:+0.5% 29 ヶ月+ -貿易:7月:輸出-1.2% 4 ヶ月-、輸入-1.1% -収益:5-7 月:純利益エスピリア-50% 585 億円 GM2.1 倍 2400 億円 シスコ +57% 38 億ドル -投資:7月:設備稼働率 77.5%、</p>	<p>-金融:18日政策金利 0.25 ポリ下げ FRB ハウエル議長「景気が悪化すれば、追加の利下げも適切になりうるが、現時点では連続利下げは考えていない」 -株価:3日 26118、13日 27219、24日 26807、 -雇用:8月:失業率 3.7% 前月比横ばい -消費:8月:小売売上高+4.1% 24 ヶ月+、新車販売+10.9% 165.0 万台 2 ヶ月+、住宅着工+6.6% 3 ヶ月+ 2007 年 6 月以来の高水準 -生産:8月:鉱工業:-0.4% 30 ヶ月ぶり- -貿易:8月:輸出-0.2% 5 ヶ月-、輸入-1.1% -投資:8月:設備稼働率 77.9%、</p>	<p>-金融:11日 FRB 短期金利の乱高下を防ぐため短期国債を月 600 億ドルのペースで購入すると発表 -株価:2日 26078、15日 27024、 -雇用:9月:失業率 3.5% 0.2 ポリ低下 -消費:9月:小売売上高+4.1% 25 ヶ月+、新車販売-11.9% 127.3 万台 3 ヶ月ぶり-</p>	<p>(前々月)・GDP は 4-6 月前期比年率+2.0%、26 四半期連続+。失業率 3.7%横這。車販売 2 ヶ月+、住宅着工 3 ヶ月+ 07 年 6 月以来の高水準、小売売上 24 ヶ月+。設備投資堅調、生産は 30 カ月ぶり-。輸出 4 ヶ月-。景気は投資、生産に支えられ底堅く推移も生産にかげり、消費はやや持ち直し。一部除く半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、IT・自動車・産業システムは斑模様。株価は 26000 台。成長持続が課題。経済・通商政策、金利政策の影響が懸念材料 (前・今月)・GDP は 4-6 月前期比年率+2.0%、26 四半期連続+。失業率 3.5% 0.2 ポリ改善。車販売 3 ヶ月ぶり-、住宅着工 3 ヶ月+ 07 年 6 月以来の高水準、小売売上 25 ヶ月+。設備投資堅調、生産は 30 カ月ぶり-。輸出 5 ヶ月-。景気は消費、投資等に支えられ底堅く推移も生産にかげり。一部除く半導体・ソフト関係、建機、航空機好調、IT・自動車・産業システムは斑模様。株価は 26000 台。成長持続が課題。経済・通商政策、金利政策の影響が懸念材料</p>
欧州	<p>-株価:FT:1日 7584、15日 7067、21日 7203、27日 7089 -雇用:7月:失業率:ユーロ 7.5%、独 3.1%、仏 8.5%、伊 9.8%、スペイン 13.9%、蘭 3.4%、ポーラ 3.3% -消費:7月:小売売上高:ユーロ+2.2% 60 ヶ月+、独+2.4%、仏+1.4%、英+3.0%、スペイン+3.2%、蘭+1.7%、ポーラ+4.2% 新車登録: 欧州+0.04% 11 ヶ月ぶり+、独+4.7%、仏-1.8%、英-4.1%、伊+0.1%、スペイン-11.1%、蘭-6.4%、ポーラ+6.0% -生産:7月:鉱工業 ユーロ-2.1% 9 ヶ月-、独-5.1%、仏 0%、英-0.8%、伊-0.7%、スペイン+0.5%、蘭-0.8%、ポーラ+3.3% -貿易:7月:輸出+6.2% 再び+、輸入+2.3%</p>	<p>-金融:12日政策金利 0.1 ポリ下げ-0.5%へ 3 年半ぶり金融緩和 -株価:FT:4日 7311、9日 7235、13日 7426 -雇用:8月:失業率:ユーロ 7.4% 0.1 ポリ改善、独 3.1%、仏 8.5%、伊 9.5%、スペイン 13.8%、蘭 3.5%、ポーラ 3.3% -消費:8月:小売売上高:ユーロ+2.1% 61 ヶ月+、独+3.2%、仏+2.3%、英+2.2%、スペイン+3.2%、ポーラ+5.4% 新車登録: 欧州-8.2% 再び-、独-0.8%、仏-14.1%、英-1.6%、伊-3.1%、スペイン-30.8%、蘭-16.3%、ポーラ-15.2% -生産:8月:鉱工業 ユーロ-2.8% 10 ヶ月-、独-5.0%、仏-1.8%、英-1.8%、伊-1.8%、スペイン+1.8%、蘭-0.6%、ポーラ+0.9% -貿易:8月:輸出-2.2% 再び-、輸入-4.1%</p>	<p>-株価:FT:3日 7077、11日 7247 -消費:9月:新車登録: 欧州+13.9% 再び+、独+22.2%、仏+16.6%、英+1.3%、伊+13.4%、スペイン+18.3%、蘭+30.1%、ポーラ+29.3%</p>	<p>(前々月)・GDP4-6 月ユーロ圏 1.2%成長、25 四半期+。失業率 7.5% 横這い。車販売 再び-。消費は 60 ヶ月連続+、西、英、独、仏、ポーラが堅調、輸出再び+、生産 9 ヶ月-。景気は消費に支えられ堅調に推移も、消費、生産にかげり。株価 7000 台。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料 (前・今月)・GDP4-6 月ユーロ圏 1.2%成長、25 四半期+。失業率 7.4% 0.1 ポリ改善。車販売 再び+。消費は 61 ヶ月連続+、独、西、仏、英、ポーラが堅調、輸出再び-、生産 10 ヶ月-。景気は消費に支えられ堅調に推移も、生産等にかげり。株価 7000 台。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱交渉、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東アフリカ	<p>-トルコ:7月:新車販売-66.1% 1.8 万台 16 ヶ月-、 -南ア:7月:新車販売-3.7% 4.6 万台 3 ヶ月- -ナイジェリア:4-6月:GDP +1.9%</p>	<p>-トルコ:8月:新車販売-23.6% 2.7 万台 17 ヶ月-、 -南ア:8月:新車販売-5.1% 4.6 万台 4 ヶ月-</p>	<p>-トルコ:9月:新車販売+79.8% 4.3 万台 18 ヶ月ぶり+、 -南ア:9月:新車販売-0.9% 4.9 万台 5 ヶ月-</p>	<p>・イランをはじめ、中東アフリカで不安定な情勢の地域多し。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマン財政不安。イラン米国制裁影響懸念。トルコ車販売 18 ヶ月ぶり+、GDP-1.5% 3 四半期連続-。南ア、主要鉱物生産回復、車販売 5 ヶ月-。GDP 再びプラス。政治の安定化、資源価格の安定が課題。</p>
中南米	<p>-ブラジル:7月:新車販売+12.0% 24.4 万台 29 ヶ月+ -メキシコ:15日 政策金利 0.25 ポリ下げ 8.0%へ7月:新車販売+7.9% 10.6 万台 6 ヶ月- -アルゼンチン:7月:新車販売-26.4% 14 ヶ月- 4-6月 GDP +0.6% 5 四半期ぶり+ 前年の反動による</p>	<p>-ブラジル:8月:新車販売-2.3% 24.3 万台 30 ヶ月ぶり- -メキシコ:8月:新車販売-9.3% 10.8 万台 7 ヶ月- -アルゼンチン:8月:新車販売-32.8% 4.4 万台 15 ヶ月-</p>	<p>-ブラジル:9月:新車販売+10.1% 25.3 万台再び+ -メキシコ:9月:新車販売-12.1% 10.1 万台 8 ヶ月- -アルゼンチン:9月:新車販売-32.1% 3.6 万台 16 ヶ月-</p>	<p>・ブラジル経済は物価高、通貨安、投資低迷も金利低下、車販売再び+。GDP4-6 月+1.0%、10 期連続+、経済回復傾向も懸念材料あり。ペネスエラは政治経済混迷、GDP1-3 月-39.9%。メキシコ経済、車販売 8 ヶ月- GDP4-6 月-0.8% 38 四半期ぶり-。アルゼンチン 4-6 月 GDP5 四半期ぶり+。車販売 16 ヶ月-。</p>
露東欧	<p>-ロシア:7月:新車販売:-2.4% 14.0 万台 4 ヶ月-</p>	<p>-ロシア:6日 政策金利 0.25 ポリ下げ 7.0%へ、8月:新車販売:-1.3% 14.6 万台 5 ヶ月-</p>	<p>-ロシア:9月:新車販売:-0.2% 15.7 万台 6 ヶ月-</p>	<p>・ロシアは景気回復傾向も懸念材料あり、新車販売 6 ヶ月-。 ・ロシア 4-6 月 GDP は+0.9%、11 四半期連続+。対口経済制裁の影響、資源価格の安定、経済回復の維持が課題。</p>